

四つ葉のクローバー

校訓 … 親切 礼儀 責任 協調

平年より梅雨入りが遅れ、この時期にしては雨が少なく、気温が高い日が続いています。このような中、5月から6月にかけて、体育大会や閑谷研修(1年)、広島研修(2年)などの大きな行事を無事に実施することができました。また、部活動の大会やコンクールも行われ、生徒一人一人が輝いている姿をたくさん見る事ができました。1学期も残り1か月ほどになり、期末考査まであと2週間です。これまでの学習や生活をふりかえり、1学期のよい締めくくりができるように、健康に気を付けて1日1日を大切に過ごしましょう。



◆体育大会5/24(金)

熱中症対策のため、今年度も学年ごとに実施しました。どのクラスも思いを一つにして競技に力を尽くしました。特に3年生の団結力と一生懸命に競技する姿は大きな感動を与えてくれました。さすが3年生、よい伝統を受け継ぎ、中学校生活最後の体育大会にふさわしい活躍ぶりでした。すばらしい体育大会だったという声を保護者や地域の方からも、たくさんいただきました。お忙しい中、応援して下さいありがとうございました。



◆1年生関谷研修5/13(月)

「仲間と協力し笑顔でゴール!!～新中学生 新たな一歩～」というスローガンを掲げ、1年生が関谷学校で研修を行いました。「講堂学習」では、論語の学習を通して、学ぶことの大切さや他者との関わり方について学びました。

子貢問いて曰く、一言にして以て終身これを行う可き者有りや。
子曰く、其れ恕か。己の欲せざる所を、人に施すこと勿れ。

オリエンテーリングでは雨上がりの歩きにくい状況でしたが、班ごとに助け合いながら活動し、全ての班が時間内にゴールすることができました。他校の先生からも「あいさつがとてもよくできる学校ですね。」と褒めていただきました。

協力することの大切さや学ぶことの大切さなど、この研修で学んだ多くのことを心に留めて、有意義な中学校生活を送ってほしいと思います。



◆2年生広島研修5/28(火)

『広島から平和がなくなった日～「壊れた生活」と「広げる平和」～』というスローガンを掲げ、2年生が広島市の平和記念公園周辺で平和集会や班別自主研修を行いました。班別自主研修では本川小学校平和資料館や原爆ドーム、平和記念資料館などを班ごとに訪れ、核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さについて学びました。

本校では、岡山空襲戦跡巡り(1年)、広島研修(2年)、修学旅行長崎訪問(3年)など、3年間を通して平和学習を行っています。子どもたちが平和の尊さを実感し、平和な社会の担い手として、正しく判断し、行動できる人になることを心から願っています。

平和集会での「平和の誓い」

令和6年5月28日、人類のある過ちから79年、今私たちは緑豊かな広島にきています。しかし、1945年8月6日午前8時15分、広島は原子爆弾により、火の海になり、笑顔あふれる日常と、たくさんの尊い命が、一瞬で奪われました。全身に火傷をおった人、けむりを吸って道に倒れる人、水を求めて歩き回る人など絶望的な状況の中、それでも人々は生きるための努力を続け、今では復興を遂げ、平和都市となった広島。しかし、70年以上たった今も原子爆弾の後遺症に苦しむ人もたくさんいます。平和な世界の実現のために、被爆した人たちの思いを考え学び、後世に伝えられるように私たちが出来ることをみんなで考えました。

私たちが毎日当たり前のように生活している一方で、世界では今でも戦争が行われている国や地域があります。今では直接被爆をした人もだんだんと減り、原爆の恐ろしさを伝える人も少なくなっています。それでも私たちは被爆した方々の声に耳を傾け、この広島研修で学んだことや被爆した方々の思いを受け継いで行かなければなりません。もう二度と原爆という恐ろしい悲劇を繰り返さないために。世界中の人々が笑顔で幸せに暮らせる世の中を築くために。これからも平和とは何か考え平和を広げ、未来に伝えていくことをここに誓います。

- A組 広島研修を通して平和の尊さを学び被爆した人の思いを背負い、1日1日を笑顔で過ごせるよう、争いをせず、仲間との日々を大切にすることを誓います。
- B組 広島研修を通して、今ある平和や命に感謝し、思いやりをもって過ごしていくことを誓います。
- C組 原爆で広島が経験した戦争の悲惨さを学び1人ひとりが平和について考え、楽しい毎日に感謝することを誓います。
- D組 平和の尊さを知って、1日1日を大切にしていけることを誓います。



令和6年5月28日岡山市立石井中学校2年生一同